

琥珀色の魅力



苫小牧市医師会
岩城産婦人科

岩城 雅 範

阿部寛が建築家の桑野として主演しているドラマ「結婚できない男」のワンシーン。

いきつけのバーで桑野は同業の金田と出くわす。いつものように若い女性連れだ。桑野は面白くなくウイスキーを注文する。「マスター、マッカランを水割りで」と。惜しい場面である。日本のドラマでウイスキーの銘柄を言うことは滅多にない。しかし、マッカランを水割りでは残念。香りが壊れる。スコットランドの名蒸留所の所長たちのアンケートでは、氷を入れたり水割りにしたらぶん殴ると答えている。シングルモルトウイスキーにはこだわりがあるのだ。知る人ぞ知る「NCIS」、海外ドラマだが、その主人公のギブスはニート(ストレートのこと)でマッカランを飲む。もちろん、結婚できない男の設定であるからわざと水割り飲むことにしたのならすごいのだが。このマッカランで最近Mデキャンタコンスタンティンという特別なボトルが4本製造され、そのうちの1本が7,500万円で落札。もちろん、ギネスに登録された。現在、ウイスキー業界は異常である。4～5年前1本1万円程度のものが30～50万円である。当然種類によりますが。中国ではウイスキーの投資会社ができたぐらいである。私もウイスキーのコレクトは30年ほど経つが、この1年はネットで少し興味を誘うものが出てあつという間に売り切れ、次の日オークションで4、5倍から10倍の値段で出品される。これでは手にすることができず、せっかく「マッサン」や角ハイボールで盛り上がりつつあるウイスキーブームがダメになる気がする。真のウイスキー愛好家たちは危惧している。しかし、本当においしいウイスキーは存在し人に勧めたくなるのだ。

今年、以前に友達となったウイスキーコレクターのKさんを訪ねた。Kさんはバーを経営しており、今回初めてバーを訪ねたのだが、1,700本のウイスキーを壁の収納棚にすべて飾っていた。Kさんいわく「すべてを飾るのが夢だったんだ」と。いろいろ珍しいものを飲み幸福なひと時だった。私もウイスキーをすべて飾って、親しい人に振る舞おうかと思っている。ちなみにどれくらい本数あるかって？約1,500本。単なる自慢です。

年男雑感（還暦編）



室蘭市医師会
サテライトクリニック高砂

田 仲 紀 明

また北海道医報からの依頼により、申年生まれの年男・女の中からの無作為選出の結果、この雑文を書いています。私は12年前、さらには24年前にも依頼を受けた（この時は札幌在住で「札幌通信」でした）、くじ運の強い男です。

当時の文章を久々に読み返してみました。36歳のまだ若くて元気な時は、医局人事で札幌市内の新規の関連病院に勤務中でした。そこでは開設間もない泌尿器科の診療に、気概を持って取り組んでいたさまが書いてありました。一転、その12年後の48歳時では、医局を離れて就職した故郷の総合病院での8年間の1人科長勤務に限界を感じ、手術から引退して付属の診療所勤務となり、新たに透析医療に足を踏み入れた状況が書いてありました。

早くも、その後12年が過ぎました。泌尿器科医と透析医のどっちつかずの診療をやりながら、健診や予防接種にも手を出しています。幸い診療上の大きなトラブルには遭遇せず、スタッフにも恵まれ、黒字会計で推移してきたので救われました。夜間や休日の透析のため拘束時間が長いのが難点でしたが、近ごろは夜間透析を縮小し、応援医師の拡充がなされたため、働きやすくなりました。そんなところで、今年はまだ還暦になるのですが実感はなく、日々、診療の毎日です。

診療所の2階の透析室では、50人の透析患者さんのお世話をしています。80代後半の高齢でも週3回元気に通う患者さんや、透析歴40年近くになる自己管理の優れた長期患者さんたちから、生気をもらっています。1階の外来には多くのお年寄りが来院しますが、若いころには理解できなかった種々の訴えが、自分も年を取って患者さんに近づいたためか、共感できるようになってきました。この1階と2階の間の階段の昇り降りが、私にとっての唯一の運動になっています。

しかし、運動不足は明らかで、腕も足も筋量が減少して細くなり、冬は寒がりになりました。腰椎椎間板ヘルニア（現在は小康状態）や帯状疱疹も経験しました。体力や集中力、視力の低下を実感しています。今後の人生、どのような大病に罹患するのか不安なところです。今から何らかの対策を講じ、少なくとも次の年男となる72歳までは健康寿命を保ち、周囲に迷惑をかけない程度に、診療を続けたいと思います。